

令和3年度 全国砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会

開催概要

1. 開催目的

平成8年に長野・新潟県境の蒲原沢で発生した土石流災害では砂防工事中の作業員が犠牲となった。この災害を踏まえ施工条件が厳しい砂防工事における安全対策について、行政と民間との共同で研究や対策に取り組んでいるところ。これらの取り組みの成果を当研究発表会で広く共有し、技術の研鑽を図るものである。

2. 開催期間等

開催（聴講）期間 : 令和3年6月11日（金）～ 令和3年6月30日（水）
＜聴講申込期間＞ : 令和3年5月11日（火）～ 令和3年5月31日（月）

3. 開催方法

聴講申込者に対して Web 上の限定公開ページで聴講用動画を配信する方法とする。
※優秀（発表）論文の表彰対象者に対しては事前に事務局から動画撮影を依頼する。

4. 主な内容

- ・「優秀（発表）論文」についての聴講用動画の配信（全8編）
- ・「働き方改革としての有益な取組事例」の紹介（全1編）
- ・優秀（発表）論文等の表彰式（国土交通省水管理・国土保全局 砂防部長）等

5. 参加対象者

砂防関係工事の安全施工技術の研鑽に賛同する者
＜一般、業界新聞社、国土交通省（本省、各地整等及び砂防関係事務所）、
国土技術政策総合研究所、土木研究所、都道府県、
砂防関係法人、建設コンサルタント関係、現場代理人等＞

6. 主催

全国砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会実行委員会
（実行委員長：国土交通省水管理・国土保全局砂防部保全課 土砂災害対策室長）

7. 問い合わせ先

＜問合せ先①行政関係の方＞全国砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会事務局
（国土交通省水管理・国土保全局砂防部保全課急傾斜係）
村元 陽介 Tel : 03-5253-8470（内 80-36234）
＜問合せ先②施工業者の方等＞全国砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会事務局
（砂防施工管理研究会事務局）
萩原 弘 Tel : 03-5216-5872

8. その他

- ・今年度の本研究発表会では聴講者に対して CPDS 並びに CPD が発行されない。
※優秀（発表）論文の執筆者に対しては CPDS を発行する。
- ・例年、発表会後に設けていた「意見交換会」について今年度は開催しない。

令和3年度_砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会

別紙

令和3年4月23日
論文選考委員会 選考結果

■優秀(発表)論文

| No. | 地方整備局等 都道府県名 | 事務所名等 | 左記機関の代表 | 論文名 | 会社名 | 発表者 役職・氏名 | |
|-----|-----------------|-----------------------|-------------|----------------------------------|-----------|-------------------------|------------------|
| 1 | 北海道開発局 | 室蘭開発建設部 厚真川水系砂防事業所 | 厚真川水系砂防事業所長 | チケッペ川砂防堰堤外工事における安全対策と働き方改革について | 宮坂建設工業(株) | 現場代理人 | 小松 弘樹 |
| 2 | 北陸地方整備局 | 金沢河川国道事務所 | 金沢河川国道事務所長 | R1柳谷第35号砂防堰堤工事における安全 対策について | 竹腰永井建設(株) | 現場代理人 | 永井 俊朗 |
| 3 | 北陸地方整備局 | 黒部河川事務所 | 黒部河川事務所長 | 黒部奥山(山間僻地)での情報通信技術を活用 した施工管理について | 大高建設(株) | 現場代理人 | 大海寺 亮介 |
| 4 | 中部地方整備局 | 越美山系砂防事務所 | 越美山系砂防事務所長 | 新しい建設現場環境の模索について | 加藤建設(株) | 担当技術者 | 立田 有希 |
| 5 | 近畿地方整備局 | 六甲砂防事務所 | 六甲砂防事務所長 | 天上川水系座福ヶ原第二堰堤工事の安全対策について | (株)松本組 | 現場代理人 | 松本 匡平 |
| 6 | 近畿地方整備局 | 紀伊山系砂防事務所 | 紀伊山系砂防事務所長 | 赤谷3号砂防堰堤工事における無人化施工の 活用実績について | 鹿島建設(株) | 監理技術者 | 松本 健太郎 |
| 7 | 東京都 | 南多摩西部建設事務所 | 南多摩西部建設事務所長 | 初沢(3-4)急傾斜地崩壊防止工事における 安全管理について | 五建工業(株) | 代理人・監理技術者 [代]現場事務担当者 | 田中 隆文 [石塚 静夫] |
| 8 | 滋賀県 | 大津土木事務所 | 大津土木事務所長 | 滝川補助通常砂防工事のICTを活用した 安全対策について | 山基建設(株) | 代理人・監理技術者 | 西関 和彦 |

■有益な取組事例

| No. | 地方整備局・ 都道府県等 | 事務所名等 | 左記機関の代表 | 概要 | 会社名 | 担当者 役職・氏名 | |
|-----|-----------------|------------|-------------|--|---------|-----------|------|
| 1 | 九州地方整備局 | 川辺川ダム砂防事務所 | 川辺川ダム砂防事務所長 | <p>【キーワード:「担い手確保」】 昨今の建設業界にて担い手不足が深刻化しているさなか、担い手を確保すべく種々の取り組みを実施。 ① 地元高校等への出前講座や毎年インターンシップ受入を通じて土木施工の魅力や業界の実態を情報発信 ② 新入社員は、入社後1年間宮崎県産業開発青年隊(県立教育機関)へ入隊(学費会社負担)させ、必要な土木スキルを習得 ③ ①の取り組みの成果について、4年連続高卒の新入社員が弊社に入社し1名は女性の技術者として現在土木スキルの習得中。 ④ 全職員について、各個人のスキルアップ向上(人材育成委員会による見える化(個人目標・実行書)) ⑤ 弊社内は、日々各現場の進捗写真と作業内容を[グループウェア]にて報告し、全職員に情報共有を図る、また、社長・部長より現場施工についてコメントをいただき現場施工管理のバックアップ体制を構築</p> | 三和建设(株) | 監理技術者 | 梅山昌盛 |